



「児童画廊」で見たもの

校長 大関 政子

寒さのために更に1枚重ね着するという如月「きさらぎ」になりました。今は一年中で最も寒さが厳しい時季です。でも、子どもたちは元気いっぱい冬を満喫しています。雪が降ろうが吹雪になろうが、外に出て雪合戦やらそり遊びやらに興じています。最近、雪玉野球を編み出しました。雪国に生まれた子どもは雪の中で遊ぶのが自然ですし、そうあるべきだと私は思います。冬には冬を十分に体感すること、それが冬に生きる知恵と力をつけると考えるからです。子ども時代のこうした体験は、故郷や故郷の自然への理解を深め、故郷に愛着をもつ源となるにちがいありません。

話変わって、1月28日(月)のことです。朝っぱらから校長室の電話が鳴りました。

「もしもし、私、Mですが。・・・分かりますか？お久しぶりです。」

Mさん??・・・ああ、吉川高校の同級生のMさんだ！思い出すと急になつかしさがこみあげました。Mさんとは大学時代に2年間同じ下宿でした。彼女も教員になり、仕事を認められて“玉の輿”と聞きました。今はもう退職されています。彼女とは卒業以来30年も会っていません。何だろう、同級会でもあるのかな？

私の疑問はすぐ氷解しました。児童画廊です。先月21日(月)～26日(土)の中川小学校がとても印象に残ったのだそうです。それで中川小を調べたら、校長が諏訪部さん(私の旧姓)であることが分かって、たまらず電話したとのこと。彼女は言いました。

「絵がとても上手だし、子どもがとても可愛くていい表情をしてるんだよね。それから絵の話がすごくいい。気持ちを込めて描いている様子が分かるよ。声もはっきりとしゃべっていて、とてもよく分かった。(中略)

もう少しで閉校だそうだけど、版画では体育館の中の様子もひとつひとつとても丁寧に彫ってる。子どもも、閉校だと思って心をこめて描いてるんだろうね。」

Mさんは、子どもの姿に感動してわざわざ電話してくれたのです。私は、感激しました。子どもが褒められることほど嬉しいことはありません。それも、元プロとも言えるMさんからです。実はこの「児童画廊」には、その前にも反響があったのです。まず、放映の翌日、地域の方から早速お褒めの葉書をいただきました。翌々日は参観日、大勢の保護者と共に学校評議員の方々も来校され、「児童画廊」での子どもの絵の出来映えや話を褒めてくださいました。さらに26日、私は会があって新潟へ行きましたが、そこでも県内のあちこちから集まった会員から、絵と子どもの話の内容や話しぶりについてお褒めをいただいていたのです。児童画廊はよく見られているのですね。

学校では、この2年間、子どもの表現力や発表力を高めようと計画的に教育活動を行ってきました。そしてその成果を、私たちは子どもの姿の中に求めてきました。児童画廊で表れた子どもの姿は、当校では普通に見られる姿ですが、子どもの育ちの一つの成果と考えてよさそうです。今回の「児童画廊」は、子どもの確実な成長を実感させてくれたと共に、Mさんとの30年ぶりの交流というおまけまで付いた嬉しい出来事でした。



児童画廊で紹介された6年生の版画「もちつき大会」

全学年 全教科 県平均を上回る!

本年度結果が出る最後の学力テスト「全県学力調査」が1月16・17日に行われました。右がその正答率を中川小と県平均で比べた表です。ご覧の通り4～6年まで4教科、全12教科すべて県平均を上回っています。過去最高のできと言えるでしょう。次のような成果も出ています。

教科別正答率は、平均して県平均より8.9ポイント高い。

領域別でも44領域の内、41領域で県平均より高い。

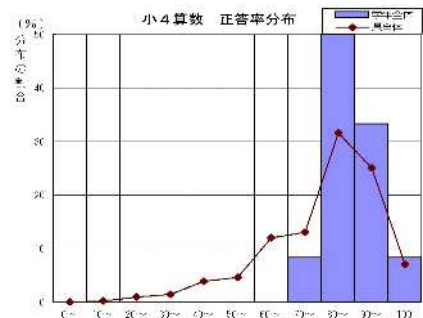
国語では「書くこと」「言語事項」、算数では「数と計算」の領域が顕著に高くなっている。

正答率の分布も、昨年より二極化が解消され、上位に偏った望ましい分布をしている。

右は4年算数の分布ですが、どの学年もほぼこのようになっています。(棒：中川小、折れ線：県平均)

また、同時に行われた「学習に対する意識や生活実態に関する調査」でも、「よくあてはまる」と答えた子が県平均より10ポイント以上高い項目をまとめると、中川小の子は次のような特徴があると考えられます。

		中川小	県平均
4年	国語	86.4	77.5
	社会	87.5	78.5
	算数	88.3	79.9
	理科	90.8	78.2
5年	国語	83.8	75.2
	社会	85.2	77.2
	算数	77.8	70.8
	理科	91.9	82.9
6年	国語	87.3	84.2
	社会	83.9	71.8
	算数	85.7	77.2
	理科	87.8	76.0



授業中、先生や友だちの話をしっかり聞き集中している。忘れ物も少なく、よそ見やおしゃべりをしない。宿題をきちんとやり、家の人に言われなくても、決まった時間に家庭学習をしている。また、テレビやテレビゲームは1時間以内に押さえている。大きな声であいさつができる。

ただ、次の項目は、わずかに県平均より下でした。

学校が好きですか。

友だちから何かで「すごい」とほめられたことがありますか。

1月21日には「子どもを語る会ショート」や「特別支援教育推進委員会」を行いました。上記項目が低い理由を検討し、子どもたちをきめ細かく見取っていきたいと考えています。残りわずかな学校生活でどのように改善したか、3月の「教育振興会解散会」で報告したいと思います。

熱が入るなわとび練習 大会の結果は?

昨日が「なわとび大会」でした。結果はどうだったか、お子さんに聞いてみてください。種目は次の3種類あります。

(1)個人種目(前回しと自由種目2種) (2)レッツゴーグループ対抗長縄跳び (3)学年対抗長縄跳び(どちらも2分間)

華はなんと言っても「長縄跳び」1月23日では、次のような記録が出ています。初めて取り組む1年生が入っていて、この記録はすごいのではないのでしょうか。写真のように6年生が指導している成果でしょう。

LG A班	136回	1年	48回	5年	183回
LG B班	111回	2年	140回	6年	186回
LG C班	106回	3年	125回		
LG D班	85回	4年	151回		



1月の授業参観とアンケート結果 やる気と集中の両立を

新年最初の参観日が1月22日にありました。参観だけだったのですが、多くの方にご参加いただき盛会でした。ありがとうございました。各学年の内容は、写真をご覧ください。



じゃんけんゲームで楽しい1年生の算数



全員が立って、しっかり音読する2年の国語



2位数の筆算を自力解決する3年生の算数



買い物場面で()の使い方を考える4年生の算数



保護者もいっしょに考える5年の難問「割合」



エイズについて保健所の方から学ぶ6年生

アンケートの結果も次の通りです。

	右 「よく当てはまる」と答えた割合	1月19日	3月5日16名	4月11日24名	7月17日36名	9月12日30名	12月10日48名	1月22日40名
1	授業の内容は、分かりやすかったですか。(分かる授業)	77%	87%	88%	81%	93%	85%	85%
2	子ども達は、やる気を出して授業に取り組んでいましたか。(楽しい授業)	65%	100%	83%	81%	90%	81%	73%
3	落ち着いて、決まりを守って学習していましたか。(落ち着いた授業)	65%	53%	75%	75%	60%	73%	90%
4	教師の話し方、教え方は分かりやすく熱心でしたか。(教師の姿勢・態度)	74%	93%	96%	81%	93%	92%	95%
5	教室は整理整頓されて、学びやすくなっていましたか。(落ち着いて学べる環境)	74%	80%	96%	81%	83%	90%	93%

「落ち着いた授業」の評価が、過去最高となりました。その分「楽しい授業」が前回よりも下がってしまっています。シーンとして取り組んでいたため、やや活気にかけてもらったのでしょうか。これまでも「楽しさ」と「落ち着き」は片方が高いと反比例する関係にありました。ただ、「やる気」と「集中」は両立できると考えています。3月、最後の参観日には、それができているかご覧ください。

今回、提出は40名とやや減りましたが、文章での「授業の感想」は増えました。特に「真剣に、集中し、落ち着いていた」という内容が多くありました。ありがとうございました。

- ・時間通りにきちんと授業開始、集中していました。
- ・子どもたちが大きな声ではっきりと文章を読んでいたところがありました。
- ・一人一人問題に答えられるように問題を出してくれて、また、やりやすいように書いてあり、とてもよかったです。
- ・とても落ち着き集中して授業を受けていて驚きました。数ヶ月の変化に感心しました。
- ・子どもが理解できるまで説明してくれてよかったです。
- ・エイズの話、とても重い内容をしっかりと受け止めておられました。



書き初め展も好評。児童は感想を交換しました。

給食週間で各種イベント

1月21日から給食週間。調理員さんへのお礼や、栄養士さんの食指導などイベントが山盛りです。



学年の代表から、お礼の手紙



難波栄養士さんは「おやつ」についてのお話

新しいチャレンジスピーチ

コミュニケーションを中心にした新しいチャレスピが始まっています。



途中で質問やクイズが出るスピーチ。聞く方も真剣。

雪遊びに熱中



2006 1 17



2006 1 22



2006 1 22

久しぶりの雪。寒さも気にせず、子どもたちは外へ飛び出していきます。雪だるま。そり遊び、かまくらに挑戦する猛者も。

新区長様との説明会

1月17日、新区長様に閉校記念事業の説明と作業の手伝いをお願いしました。閉校記念式典の2次案内・集金等で地域を回っていただいています。2月中旬には、記念誌や記念DVDの配布もお願いしました。間違いや追加申し込みがありましたら、学校までご連絡ください。



2月の主な行事紹介

- 2月 1日(金)新潟っ子スキー体験事業...5・6年生が3小交流もかねて胎内スキー場で体験します。
4日(月)第3回学校評議員会...後期学校評価、その改善策を地域の方に評価していただきます。
6日(水)児童朝会...委員会の活動発表と合唱「ビリーブ」の練習をします。
7日(木)避難訓練...子どもが非常ベルを押す、実践的訓練。煙の中を逃げることになるかも。
小学校入学説明会...新1年生の説明会。3小合同で、公民館加治川支所で行います。
14日(木)チャレンジスピーチ...1・5年の発表です。スピーチを聴きにいらっしやいませんか。
15日(金)見て聞いてコーナー...子どものパフォーマンス。参観できるのはこれが最後です。
18日(月)1・2年生スキー場体験...二ノックスキー場で楽しい体験をしてきます。祈晴天!
19日(火)6年生ありがとう週間開始...27日が「6年生を送る会」です。
20日(水)3年生幼稚園訪問...お兄さんお姉さんらしく園児を指導できるでしょうか。
(このころ)閉校記念誌配布...感動の内容、お楽しみに!
22日(金)全校テスト(国語)...学習習慣で身に付けた力を発揮してほしいです。
閉校事業実行委員会...閉校記念式典のための最終確認を行います。
25日(月)振替週休日...3月1日(土)閉校記念式典前日準備の振替です。
27日(水)全校テスト(算数)...算数は今年度最後です。有終の美を飾ってほしいです。
6年生を送る会...楽しさと寂しさが混じるイベントの時期です。
3月 2日(日)閉校記念式典...閉校式・除幕式・思い出を語る会 いよいよです!